

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の 取り組み



JETRO

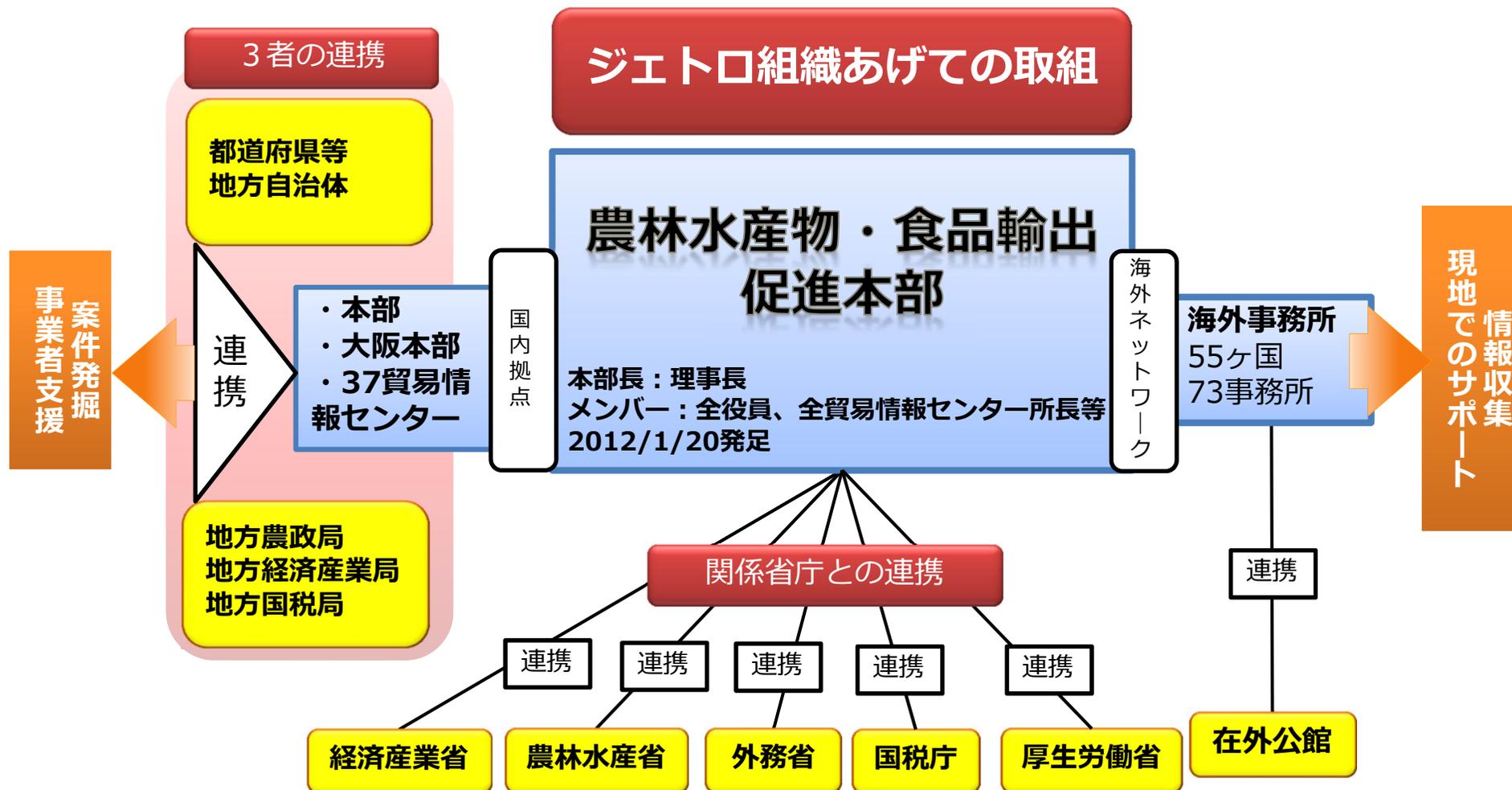
2014年3月19日

日本貿易振興機構（ジェトロ）

農林水産・食品部

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

2012年1月20日、ジェトロ内に理事長をヘッドに全役員、全国内地方事務所長を構成員とする「農林水産物・食品輸出促進本部」を立ち上げ。関係省庁と連携しながら取組。



国別・品目別輸出戦略を踏まえたジェトロの取り組み

商流構築支援（商談機会の提供）

◎輸出戦略に沿った国内外商談会・国際見本市出展への戦略的实施

- 商談準備支援（個別相談、各種セミナー）、商談フォローアップ（商談後の状況及び必要な助言）
- きめ細かな情報のすりあわせによるマッチング精度の向上（価格帯、賞味期限、添加物、最低取引ロット等商談に必要な情報を事前提供しマッチング）
- 品目重点化のさらなる推進（世界三大水産見本市への出展等）
- 制度環境の整備に合わせ、タイミングを逃さず事業を実施（例:EU和牛セミナー等）

人づくり

- 全貿易情報センターでの商談スキルアップセミナー研修の実施（来年度76回）
- 大日本水産会とのHACCPセミナーの実施（今年度10回、来年度も継続実施）

商談構築円滑化のための環境づくり

- 商社リスト（43社）の整備、商社マッチングの実施
- バイヤー発掘のための海外でのプロ向けセミナーの開催
- 全国業界団体との連携（大日本水産会、中央畜産会、日本農業法人協会 等）

情報支援

- 国内外ネットワークを駆使した農林水産物・食品輸出相談（国内39窓口、海外20窓口）
- 海外市場セミナー・トピック別セミナーの開催（重点国市場セミナー、Sakeシンポジウムハラル・コーシャセミナー、米国食品安全強化法セミナー等）
- 各種調査の実施（海外消費者アンケート、ハラル・コーシャ調査等）

全国各地域での輸出成功事例の創出に向けた一県一支援プログラムの推進
(50プログラム立ち上げ)

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進本部の取り組み

農林水産事業者等輸出に取り組もうとする方への相談対応・情報提供

● 農林水産物・食品輸出相談窓口相談件数

(本部、大阪本部、国内事務所の計39箇所)

7,317件 (2013年3月～2014年2月)

● セミナー、研究会、講師派遣 等(2013年度)

164件

- ・ 輸出入門セミナー
- ・ 国別セミナー (例：ブラジル水産セミナー)
- ・ 品目別セミナー (例：世界のSAKEセミナー)
- ・ テーマ別セミナー (例：米国食品安全強化法セミナー、ハラールセミナー)
- ・ 商談スキルアップセミナー 等

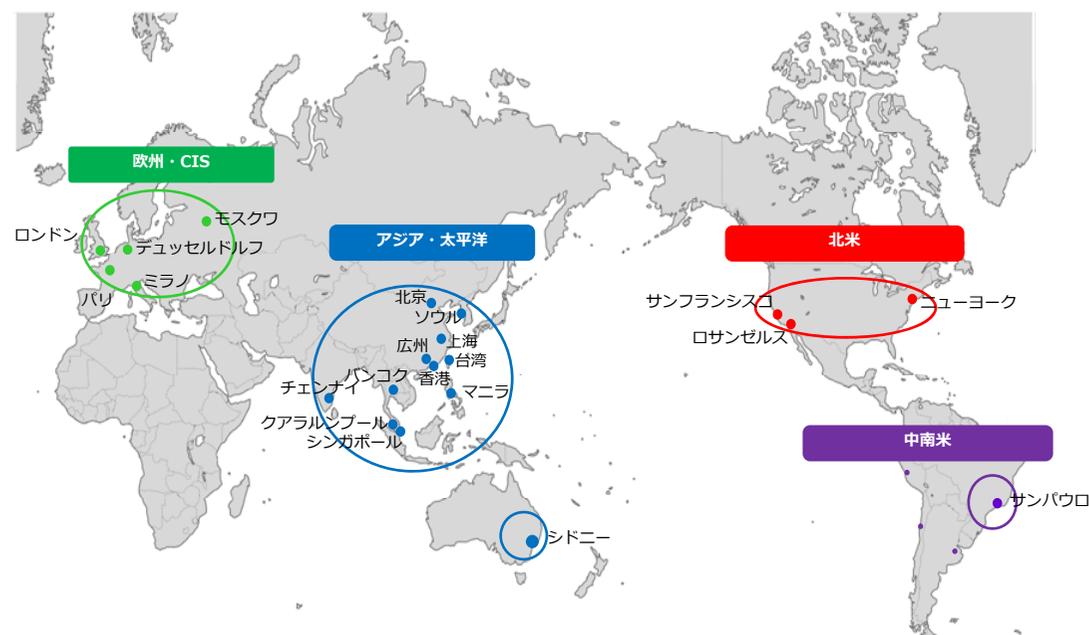
ジェトロ農林水産物・食品輸出促進本部の取組

農林水産事業者等輸出に取り組もうとする方への相談対応・情報提供

● 海外コーディネーターの配置

海外現地情報の提供や商談サポート、その知見を広く提供するための国内セミナーを開催

2013年度 **21ヶ所30名**



北米	ニューヨーク、ロサンゼルス、サンフランシスコ
欧州	ロンドン、パリ、ミラノ、モスクワ、デュッセルドルフ
アジア	シンガポール、バンコク、マニラ、チェンナイ、クアラルンプール、台湾
中国・北東アジア	北京、上海、広州、香港、ソウル
大洋州	シドニー
中南米	サンパウロ

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進本部の取組

農林水産事業者等輸出に取り組もうとする方への相談対応・情報提供

● セミナー、研究会、講師派遣 等 (1/4)

(注) 以下※は外部講師派遣

★輸出入門セミナー

輸出に関心を持っていただくことを目的とする基礎的セミナー

日程	内容	場所
4月	北海道 農林水産物・食品輸出セミナー	北海道 (帯広・旭川・函館)
6月	川上村野菜生産販売戦略協議会 販売戦略検討部会 (第1回レタス輸出促進勉強会)	長野
7月	平成25年度「海外へ売り込め! 地域資源を活用した海外販路開拓」研修※	滋賀
8月	農林水産物・食品輸出セミナー	北九州
9月	「農林水産物・食品の輸出をめぐる状況とジェトロの支援について」※	山梨
9月	「みやざき農林水産業経営多角化チャレンジ塾」 ー販売戦略～海外輸出ー ※	宮崎
9月	「くまもと農業アカデミー」の農業経営高度化コース 「農産物輸出講座」(1)	熊本
10月	「くまもと農業アカデミー」の農業経営高度化コース 「農産物輸出講座」(2)※	熊本
11月	輸出産業の現状および課題と国産農畜産物の海外需要の期待について※	東京
1月	酒税行政研修～輸出支援について～※	埼玉
2月	「攻めの農林水産業」への対応としての『輸出』※	茨城



(写真) 海外マーケットセミナー
2013年6月「海外食品市場の今 香港、韓国、マレーシア」(東京会場)の様子

ジェット口農林水産物・食品輸出促進の取組

農林水産事業者等輸出に取り組もうとする方への相談対応・情報提供

● セミナー、研究会、講師派遣 等 (2/4)

(注) 以下※は外部講師派遣

★テーマ別セミナー

輸出先国・地域や品目、輸入規制などに焦点をあてたセミナー

日程	内容	場所
5月	英仏の日本食品市場の現状と市場開拓に向けた実践的アドバイス	東京
5月	ジェット口の酒類の輸出促進への取組※	北海道
6月	はじめての輸出（酒類）～輸出の流れと貿易実務～	仙台
6月	日本産酒類の輸出の現状と課題※	埼玉
6月	日本産酒類の輸出の現状	広島
7月	日本の水産物・水産食品輸出の現状と課題※	東京
8月	日本酒における貿易商社の役割、有効な活用方法	富山
8月	酒類の輸出環境整備に係る輸出手続き等について※	東京
8月	輸出実務の基礎（酒類）※	福島
8月	水産品輸出に向けたHACCPセミナー	東京
11月	水産品輸出に向けたHACCPセミナー	長崎
12月	水産品輸出に向けたHACCPセミナー	鹿児島

日程	内容	場所
1月	水産品輸出に向けたHACCPセミナー	大阪
2月	水産品輸出に向けたHACCPセミナー	広島 浜田、宇和島、 八戸、鹿児島、 高知、三重
2月	米国食品安全強化法セミナー	東京、 名古屋
3月	水産品輸出に向けたHACCPセミナー	大分
3月	世界のSakeセミナー	東京・京都
3月	花き知財輸出セミナー	東京・千葉
3月	ハラルセミナー	東京・大阪
3月	コーシャセミナー	東京
3月	ブラジル水産セミナー	東京・三重
3月	食品輸出マーケティングセミナー	東京
3月	米国EU向け花き品種輸出セミナー	東京・千葉
3月	欧州に学ぶビジネスセミナー ～GI(地理的表示)の実像をビジネスに活かす～	鹿児島

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

農林水産事業者等輸出に取り組もうとする方への相談対応・情報提供

● セミナー、研究会、講師派遣 等 (3/4)

★海外マーケットセミナー

海外に配置した専門家（海外コーディネーター）による最新の現地市場情報に関するセミナー

日程	内容	場所
6月	海外食品市場の今 香港、韓国、マレーシア	福岡、広島、 大阪、仙台、 東京
6月	マレーシア食品市場開拓セミナー	盛岡、青森
7月	日本食品輸出戦略セミナー～欧州市場の傾向と対策～	東京
7月	ベトナム食品市場開拓セミナー	盛岡
7月	インドネシア食品市場進出セミナー（※会員のみ）	東京
7月 8月	中国食品市場開拓セミナー	富山、広島 名古屋
8月	オーストラリア食品市場開拓セミナー	北九州、神戸
9月	シンガポール食品市場開拓セミナー	茨城、群馬 千葉、埼玉
9月	香港食品市場開拓セミナー	長崎、熊本、 福岡、名古屋、 横浜、東京
10月	ロサンゼルス食品市場開拓セミナー	盛岡、青森、 松江、鹿児島、 東京
10月	海外食品市場の今 ロサンゼルス、NY、サンパウロ	大阪、東京

日程	内容	場所
10月 11月	香港食品市場開拓セミナー	広島 香川、福井
11月	シンガポール食品市場開拓セミナー	岡山、鳥取、 徳島
12月	イタリア食品市場開拓セミナー	松江
12月	海外食品市場の今 ロンドン、パリ、ミラノ	大阪、東京
12月	タイ食品市場開拓セミナー	富山
1月	シンガポール市場開拓セミナー	東京
1月	フィリピン食品市場開拓セミナー	広島、仙台、 新潟、北海道
1月	マレーシア食品市場開拓セミナー	福岡、岐阜 秋田、福島
2月	タイ食品市場開拓セミナー	大分、山形、 栃木、東京、 山梨
2月	台湾食品市場開拓セミナー	神戸、東京
3月	台湾食品市場開拓セミナー	東京

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進本部の取組

農林水産事業者等輸出に取り組もうとする方への相談対応・情報提供

● セミナー、研究会、講師派遣 等 (4/4)

★商談スキルアップセミナー

商談の事前準備から事後対応までの一連のノウハウを教授するセミナー

日程	場所
7月31日	東京
8月6日	長崎
8月7日	長野
9月12日	高知
9月12日	鹿児島
9月12日	徳島
9月20日	大分
9月27日	青森
10月1日	大阪
10月15日	静岡
10月17日	仙台
10月31日	熊本
11月17日	八戸

日程	場所
12月20日	千葉
2014年2月5日	金沢
2月6日	新潟
2月14日	岡山
2月27日	広島
2月12日	鳥取
2月13日	松江
2月28日	三重
2月26日	岐阜
3月12日	東京

注) 以上は主要なセミナー例です

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

商談機会の提供

海外見本市

● 2013年度 30本

見本市・展示会名（特徴等）	会期	開催地
HOFEX 2013 （香港最大級の国際総合食品見本市）	2013年5月7日-10日	香港
★ SEOUL FOOD 2013 （韓国最大級の国際総合食品見本市）	2013年5月14日-17日	韓国・ソウル
Thaifex 2013 （タイ最大級の国際総合食品見本市）	2013年5月22日-24日	タイ・バンコク
広州国際食品食材展覧会 （中国主要都市での総合食品見本市）	2013年6月14日-17日	中国・広州
★ VINEXPO 2013 （フランス最大級の酒類専門見本市）	2013年6月16日-20日	フランス・ボルドー
★ SIAL BRAZIL 2013 （南米最大級の国際総合食品見本市）	2013年6月25日-28日	ブラジル・サンパウロ
Food Taipei 2013 （台湾最大級の国際総合食品見本市）	2013年6月26日-29日	台湾・台北
Summer Fancy Food Show 2013 （米国東部最大級の高級食材見本市）	2013年6月30日-7月2日	米国・ニューヨーク
★ Food & Service 2013 （チリ最大級の総合食品見本市）	2013年8月7日-9日	チリ・サンティアゴ
Food Expo 2013 （香港最大級の国際総合食品見本市）	2013年8月15日-17日	香港
★ Speciality and Fine Food Fair 2013 （英国最大級の高級食材見本市）	2013年9月8日-10日	英国・ロンドン
★ 広州国際特色食品飲料展覧会 2013 （中国の主要都市での総合食品見本市）	2013年9月12日-14日	中国・広州
★ Alimentaria 2013 （南米最大級の国際総合食品見本市）	2013年9月16日-19日	ブラジル・サンパウロ
★ Food and Hotel Malaysia 2013 （マレーシア最大級の総合食品見本市）	2013年9月17日-20日	マレーシア・クアラルンプール
★ PIR 2013 （ロシア最大級の ホテル・外食産業向け見本市）	2013年10月1日-4日	ロシア・モスクワ

見本市・展示会名（特徴等）	会期	開催地
ANUGA 2013 （欧州最大級の国際総合食品見本市）	2013年10月5日-9日	ドイツ・ケルン
中国国際漁業博 2013 （アジア地域で最大級の水産専門見本市）	2013年11月5日-7日	中国・大連
Wine&Spirits 2013 （アジア最大級の酒類専門見本市）	2013年11月7日-9日	中国・香港
FHC CHINA 2013 （中国最大級の総合食品見本市）	2013年11月13日-15日	中国・上海
★ Smart Community 2013 in Indonesia （日インドネシア国交樹立55周年記念事業）	2013年12月19日-22日	インドネシア・ジャカルタ
WINTER FANCY FOOD SHOW 2014 （米国西部最大級の高級食材見本市）	2014年1月19日-21日	米国・サンフランシスコ
★ IPM エッセン 2014 （花き園芸で世界最大級の専門見本市）	2014年1月28日-31日	ドイツ・エッセン
Bio Fach 2014 （有機分野で世界最大級の専門見本市）	2014年2月12日-15日	ドイツ・ニュルンベルク
Top Gastro 2014 （チェコ最大級の総合食品見本市）	2014年2月20日-23日	チェコ・プラハ
Gulfood 2014 （中東地域最大級の総合食品見本市）	2014年2月23日-27日	UAE・ドバイ
★ PROD EXPO 2014 （ロシア最大級の総合食品見本市）	2014年2月10日-14日	ロシア・モスクワ
★ KyungHyang Housing Fair 2014 （韓国の建築・建材関連製品専門見本市）	2014年2月20日-24日	韓国・ソウル
Hong Kong International Diamond, Gem & Pearl Show 2014 （香港最大級の宝飾品専門見本市）	2014年3月3日-7日	中国・香港
★ Salon de Gourmet 2014 （スペイン最大級の総合食品見本市）	2014年3月10日-13日	スペイン・マドリード
★ Seafood Expo North America 2014 （米国最大級の水産専門見本市）	2014年3月16日-18日	米国・ボストン

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

商談機会の提供

海外見本市

<主要な見本市への出展>

Thaifex

(タイ・バンコク 5/22-24)

好景気が続くタイで開催される人気の見本市。和牛等を出品、現地日本食ブームもあり料理デモも好評。



出品者数:
24社・団体
出展規模:
22小間(198㎡)

SIAL BRAZIL

(ブラジル・サンパウロ 6/26-28)

南米最大級の国際食品見本市。会期に先立ち「うまみセミナー」を開催、商談のみならず日本食材の普及にも努めた。



出品者数:
10社・団体
出展規模:
12小間(112㎡)

Food Taipei

(台湾・台北 6/26-29)

出展10年目を迎え、昨今人気が高まる飲料(アルコール飲料含む)をはじめ、様々な地域の特産品などを紹介。



出品者数:
80社・団体
出展規模:
70小間(630㎡)

Summer Fancy Food Show

(米国・ニューヨーク 6/30-7/2)

情報の発信都市ニューヨークで開催される高級食材見本市。ゆず加工品や水産加工品等を紹介。



出品者数:
9社・団体
出展規模:
10小間(93㎡)

Food&Service

(チリ・サンティアゴ 8/7-9)

チリ最大級の国際食品見本市に初のパビリオン出展。料理デモを通じ、寿司だけではなく新たな日本食も紹介。



出品者数: 3社
出展規模:
10小間(90㎡)

Food Expo

(香港 8/15-17)

今年度、最大規模のパビリオンを設置。29都道府県から120社が出品、バラエティに富む日本産食品を紹介。

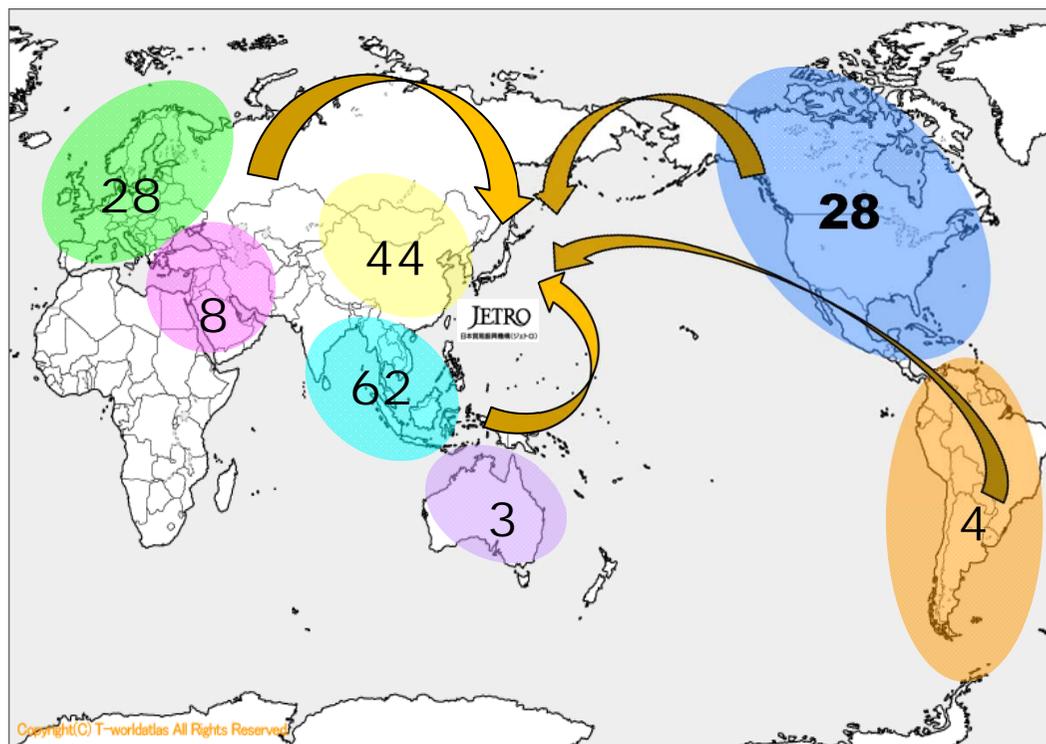


出品者数:
120社・団体
出展規模:
101小間(909㎡)

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

商談機会提供事業の大幅拡充・充実

2013年度 バイヤー招聘商談会 44回（33都道府県）／バイヤー数 **177人**



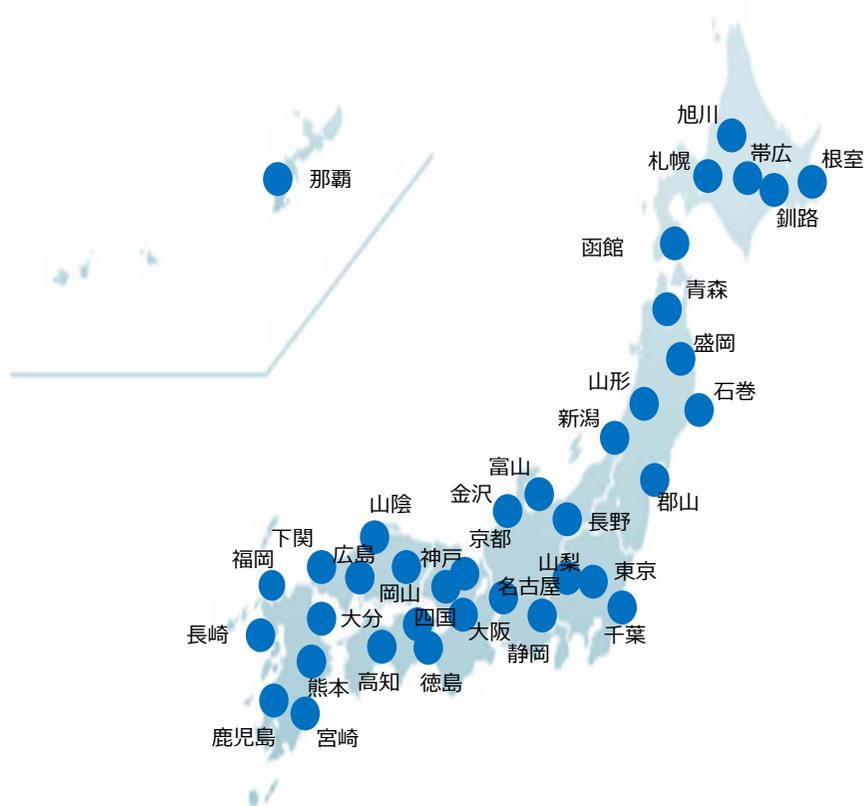
新たな取組

- 品目別商談会の実施：日本酒・焼酎、お茶、水産物、盆栽
- 自治体や地元業界団体との連携による効果的PR

- 日本酒商談会では業界団体及び自治体が地域の日本酒文化をバイヤーに理解させるための交流会を開催（京都府、兵庫県等）
- 福島県では放射線検査について自治体が説明・検査場も視察

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

商談会会の提供



商談会名	時期
日本酒・酒類輸出商談会(京都・山形) ※対象品目:日本酒・果実酒、焼酎等	7月9-10日(京都) 11日(山形)
食品輸出商談会(旭川・帯広) ※対象品目:果物、野菜、米、牛肉、 乳製品、菓子等	7月30日(旭川) 8月1日(帯広)
アグリフードEXPO東京2013/ ジャパン・インターナショナル・シーフードショー	8月22-23日
食品輸出商談会 (千葉・長野・岡山・名古屋・富山・長崎)	8月26日 (千葉・長野・岡山) 27日 (名古屋・富山・長崎)
食品輸出商談会(根室、釧路) ※対象品目 水産物・水産加工品	9月17-18日(根室) 19-20日(釧路)
日本酒・酒類輸出商談会(兵庫・福島) ※対象品目:日本酒、焼酎、リキュール等酒類	9月26日(神戸) 30日(郡山)
日本酒・焼酎輸出商談会(高知・大分) ※対象品目:日本酒、焼酎、リキュール等酒類	10月4日(高知) 8日(大分)
地方銀行フードセレクション2013	10月21-22日
食品輸出商談会 (山形・徳島・広島・福岡)	10月24日 (山形・徳島) 10月25日 (広島・福岡)
日本茶輸出商談会(鹿児島・静岡) ※対象品目:日本茶	11月7日(鹿児島) 11月10-11日(静岡)

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

商談機会の提供

国内商談会

商談会名	時期
食品輸出商談会 at「沖縄大交易会プレ交易会」(那覇) ※対象品目：農産物、酒類、畜産物、水産物、加工品、健康食品等	11月14-15日
盆栽輸出商談会(さいたま・香川) ※対象品目：盆栽	11月17日(さいたま) 11月19-20日(高松)
食品輸出商談会 at「九州食の展示商談会 2013 in くまもと」(熊本) ※対象品目：農産物、酒類(日本酒、焼酎)、畜産物、水産物、 加工品(味噌、醤油、麺類、菓子類等)	11月20-21日
食品輸出商談会(下関) ※対象品目：水産物、加工食品、日本酒、野菜果物、畜産物、健康食品	11月22日
食品輸出商談会(大阪)	2014年2月20-21日
食品輸出商談会 (北海道(函館・札幌)・金沢・山梨)	2014年2月24日 (函館・金沢) 25日(山梨) 26日(札幌)
FOODEX JAPAN2014(幕張メッセ)	2014年3月5-7日
食品輸出商談会 (青森・盛岡・石巻・福島・新潟 ・千葉・山陰・四国・宮崎)	2014年3月10日 (青森・盛岡・石巻 ・山陰・宮崎) 11日(新潟) 12日(千葉) 12-13日(四国)

日本酒・酒類輸出商談会in京都・山形 (2013年7月7日～7月13日)

招聘者数：10社11名

日本酒を中心に酒類に特化した輸出商談会を開催。日本産酒類の取り扱い実績・知識が豊富な欧米、アジアのバイヤーに加えて、初めてイスラエルからも招聘、また米国からはインターネットでの酒類販売を展開するバイヤーも参加した。

商談会では多種多様な日本酒や果実酒等を前に参加企業と活発な商談を行った。また日本酒の魅力を幅広く理解してもらうため、京都・山形での酒蔵見学に加え、山形では酒米の田んぼや精米工場の視察も行った。



↑商談会(山形)の様子

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

商談機会の提供

海外商談会・海外プロ向けセミナー

2013年度 36回 実施

主な事業一覧

事業名 (2013年度予定)	対象品目	時期
イスラエル日本産酒類セミナー & 試飲会 (イスラエル・テルアビブ)	アルコール飲料	4月24日
ブラジル旨みセミナー (ブラジル・サンパウロ)	日本産食品全般	6月20日
ムンバイ日本産食品セミナー (インド・ムンバイ)	日本産食品全般	6月21日
日本産農水産物・食品輸出商談会 (タイ・バンコク)	日本酒・牛肉・水産物・果物	7月31日-8月1日
韓国日本産酒類セミナー (韓国・ソウル)	日本酒・焼酎	9月24日
OISHII JAPAN向け第3国バイヤー招聘 (シンガポール)	日本産食品全般	10月17日-19日
日本産農水産物・食品輸出商談会 (香港)	日本産食品全般	10月23-24日
日本酒・和牛セミナー&商談会 (米国・ニューヨーク)	日本酒・牛肉	10月28日
日本酒セミナー&商談会 (米国・シカゴ)	日本酒	10月30日
World of Flavorにおける和牛・水産物・焼酎PR事業 (米国・カルフォルニア)	牛肉・水産物・焼酎	11月14日-16日

事業名 (2013年度予定)	対象品目	時期
ウズベキスタン日本酒セミナー (ウズベキスタン・タシュケント)	日本酒	11月21日
リヤド日本産食品セミナー & ネットワーキング (サウジアラビア・リヤド)	日本産食品全般	11月26日
日本産農水産物・食品輸出商談会 (シンガポール)	水産物・食肉	12月4-5日
日本産農水産物・食品輸出商談会 (ベトナム・ホーチミン)	アルコール飲料・加工品	12月10日-12日
香港日本産和牛セミナー (香港)	牛肉	12月12日
香港日本産水産物セミナー (香港)	水産物	2014年1月16日
日本産農水産物・食品輸出商談会 (アラブ首長国連邦・ドバイ)	日本産食品全般	2014年1月19日-21日
日本酒ペアリングセミナー (米国・サンフランシスコ)	日本酒	2014年1月27日
水産物 (ほたて) ・日本酒セミナー & 商談会 (フランス・パリおよびニース)	水産物 (ほたて) 、日本酒	2014年2月10日 (パリ) 2月12日 (ニース)
日本産農水産物・食品輸出商談会 (ロシア・モスクワ)	日本産食品全般	2014年 2月17日-19日
インド寿司セミナー (インド・チェンナイ・デリー)	日本産食品全般	2014年3月予定

ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

商談機会の提供

海外商談会・海外プロ向けセミナー

主な事業一覧

イスラエル日本産酒類セミナー&試飲会 (イスラエル・テルアビブ、2013/4/24)

在イスラエル日本大使館と共催し、大使館内で現地バイヤー向けに日本産酒類の各種類、味の特徴、食品との相性について解説するセミナーを開催。

併せて試飲会を開催し、現地のお酒を扱っているバイヤーに日本産酒類に対する理解を深めた。



日本産農水産物・食品輸出商談会 (ベトナム・ホーチミン、2013/12/10-12、参加企業：8社)

アルコール飲料と加工品の商談会をベトナムホーチミンで開催。併せてバイヤーの冷蔵倉庫視察やバイヤー向け試飲会を開催し、参加者に同国市場をより理解する機会を提供。



香港日本産和牛セミナー (香港、2013/12/12)

サーロインやリブロースに人気が集まっている香港において、バイヤー向けに、日本産和牛の肩、ももの部位を紹介するセミナーを開催。味の特徴や適した調理方法について説明すると共に、同部位を美味しく食べるためのカットイングデモンストレーションを実施。



日本酒・和牛セミナー&商談会 (米国・NY、2013/10/28、参加企業数：20社)

日本酒と和牛に特化したセミナーと商談会をNYで開催。セミナーでは、和牛、日本酒のそれぞれの味の特徴や、炙り和牛寿司、タルタル和牛等、調理方法別の相性のいい日本酒を紹介。



ジェトロ農林水産物・食品輸出促進の取組

調査・情報発信

■ 2013年度主要調査

ハラール調査

【調査の目的】

イスラム教の宗教規範に基づく「ハラール」な食品が求められるイスラム市場が、日本産食品の新たな市場として、注目が集まっている。ハラール認証の取得等の対応、実際の現地マーケット事情等について情報収集をする。

【調査対象国／調査のポイント】

輸入国	輸出国	日本
マレーシア（クアラルンプール）、インドネシア（ジャカルタ）、サウジアラビア（リヤド）、UAE（ドバイ）	オーストラリア（シドニー）、ブラジル（サンパウロ）、タイ（バンコク）、中国（上海）	・認証機関 ・ハラール認証取得企業
・現地ハラール制度 ・現地認証機関 ・現地市場	・現地認証機関 ・ハラール認証取得企業	



コーシャ調査

【調査の目的】

日本産食品は「健康」「安全」のイメージがある一方、輸出先ではハイエンド市場を狙うことが多い。

ユダヤ教の宗教規範に基づく「コーシャ」食品はユダヤ教の審査をクリアしているため、一般の消費者からは「健康」「安全」のイメージが強く、信者のみならずハイエンド市場からのニーズもある。

コーシャ食品と、日本産食品の消費者層の特長が重なるため、日本産食品輸出の一助にすべく、情報収集をする。

【調査対象国／調査のポイント】

海外	日本
イスラエル（テルアビブ） 米国（ニューヨーク）	・認証団体 ・認証取得企業
・認証団体 ・ライフスタイル調査 ・小売市場	



ジェトロ農林水産物・食品輸出促進本部の取組

調査・情報発信

■ 2013年度主要調査

味覚調査

【調査の目的】

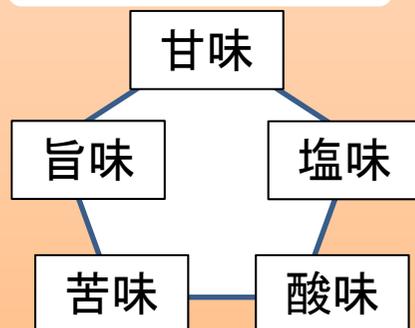
国内および海外で販売されている商品を対象とし、味覚センサーを用いた味の成分分析を行う（定量的分析）。また、在邦外国人食品業界関係者等を対象に、各商品の販売拡大可能性等について聴取する（定性的分析）。

現地消費者の嗜好を明らかにすることを通じて、輸出に取り組む日系企業のマーケティング活動に資することを旨とする。

【調査対象国（予定）】

米国、フランス、中国、タイ、インド

5つの基本味



コールドチェーン調査

【調査の目的】

新興国向けの農林水産物・食品輸出の課題のひとつに、コールドチェーンの整備状況に関する情報が不十分であることがあげられる。新興国のコールドチェーンの実態について調査を行い、日本企業が輸出の可能性を検討する際の参考情報とする。

【調査対象国（都市）】

中国（上海、成都）

タイ（バンコク）

マレーシア（クアラルンプール）

ベトナム（ハノイ、ホーチミン）

インドネシア（ジャカルタ）

フィリピン（マニラ）

インド（ニューデリー、ムンバイ、チェンナイ）



【調査のポイント】

- ・ 空港および港湾到着から小売店に運ばれるまでのルート
- ・ 空港・港湾の冷凍・冷蔵施設
- ・ 主な事業者
- ・ 課題と可能性



<コールドチェーン調査結果の主なポイント>

■ 中国(上海、成都)

国を挙げて消費者安全確保に向けたコールドチェーン整備に取り組むも、冷蔵温度帯物流は未発達で冷凍流通が主。

■ インドネシア(ジャカルタ)

冷蔵・冷凍の倉庫・配達業者は限定的で、自社手配が必要。しかし、取扱量が少ない日本産食品は、採算性確保が困難。

■ ベトナム(ハノイ)

コールドチェーンは未整備。低温維持には、冷凍コンテナや発泡スチロール製保冷箱＋保冷剤が不可欠。

■ フィリピン(マニラ)

首都圏の低温物流サービスは概ね充実。首都圏の渋滞や大型貨物トラック規制、高い電力コスト・停電への対策が課題。

■ インド(ニューデリー)

廃棄物削減・非効率性改善のための政府奨励策はあるものの、実態面では総合物流会社の不在や人材不足が課題。



(上海・成都)日本のチルド食品も冷凍で流通。



(インド)大手MJ LOGISTICSの倉庫。